

東建パブリニュース

平成29年 8月28日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成29年 8月24日 日刊木材新聞 P. 4

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

東建コーポレーション（名古屋市、左右田総社長）は、本社ビル1階に「刀剣コレクションルーム」を開設し、一般公開している。左

東建コーポレーション（名古屋市、左右田総社長）は、本社ビル1階に「刀剣コレクションルーム」を開設し、一般公開している。左

右田社長が長年にわたって収集した甲冑や刀剣などの武器の一部を展示しており、文化遺産として公開していく。

同ルームは展示面積約70平方メートルで、壁面に沿った展示ケース内には大鎧、胴丸、腹巻、当世具足に大別される室町時代以降の貴重な

本社1階に刀剣コレクションルーム

東建コーポレーション

甲冑17領（りょう）のほか、日本刀や拵（こしらえ）、火縄銃、槍、ナギナタを多数展示している。先行開設した三重県桑名市の「刀剣コレクションルーム 桑名・多度」では重要文化財など美術的価値の高い日本刀を

中心に展示しており、今回の新ルーム開設で展示拠点は2カ所となった。

なお、同社では名古屋市中区に第2本社ビルを兼ねた28階建てのホテル型高級賃貸マンション「栄タワーヒルズ」の建設工事を進めているが、本館2階と北館1〜4階には展示面積約1043平方メートルに及ぶ大規模な「刀剣コレクションホール」を設ける計画で、2つのコレクションルームの所蔵品も将来的には同ホールに集約する方針だ。栄タワーヒルズの全面オープンは2020年6月を予定している。



本社1階に開設した刀剣コレクションルーム

以上